野良猫を保護したい

暑い夏、寒い冬、外での暮らしはとても過酷です。家ねこの寿命は平均 15 年、野良猫は 3 ～ 5 年程度です。

・子猫の場合、近くに親猫がいないか確認する（離乳まではお母さんが育てたのほうがよい）
・近所の人に、猫を保護したい旨を伝えられるとよい（エサやりをしていた方がいる場合が多い）

必要なものを準備

捕獲時に使用する捕獲器
古タオルやシーツなどケースを覆うもの
ケガをしないための服
エサ（匂いの強いカツオや唐揚げなど）

野良猫を捕獲する

①エサのある場所を知ってもらう
②エサを入れた捕獲器を設置
③少し離れたところから見張る
④捕獲器に入ったらすぐシーツなどでおおう

わたしはピノコ。モコ太郎、クロ太郎と
外で何年か暮らしていたけど、
寒い冬の日についにみんな一緒に保護してもらえたの。
玉の輿に乗って、いまは優しいママと幸せに暮らしているわ！

保護したあとはすぐに病院へ連れて行く

ノミ・ダニ駆除、ワクチン、不妊手術、健康状態の確認などをする

迷い猫ではないか保健所や SNS で確認する

耳カットがされている場合、地域で世話をしている団体があるはずです。
地域のボランティア団体などがないか調べて連絡し、確認しておくといいでしょう。

飼育できる環境を整える

ゲージ、毛布、トイレ用品、食器（水用、フード用）、フード、ミルク（子猫の場合）、爪とぎ

ぼくらは 1 か月のときにママと一緒に保護されたよ。
ちいさいから簡単に箱にいれてもらえたんだ！
兄弟ペアと、母子ペアで最高のおうちにもらわれたよ！